

法学研究所 第138回特別研究会

共催:政策創造学部 (学部創立10周年記念行事)



2017年6月10日(土)
14:00~17:00
* 事前登録不要

コンゴ動乱と国際連合の危機 —国連は米国の道具だったか—

P K Oが停戦監視のみならず、文民の保護や治安の回復、武装解除や選挙実施の支援など複合化して久しい。現在、大規模化し複合化したP K Oは、その地政学的意味が批判的に問われている。本研究会では、東北学院大学から三須拓也氏をお招きし、著書『コンゴ動乱と国際連合の危機—米国と国連の協働介入史、1960～1963年』を中心にP K Oおよび国連について批判的に再検討する。

講演者：三須 拓也 (東北学院大学 法学部教授)

『コンゴ動乱と国際連合の危機—米国と国連の
協働介入史、1960～1963年』 (ミネルヴァ書房、2017年)

討論者：鈴木 悠史 (慶應義塾大学大学院 法学研究科後期博士課程)

司会・討論：五十嵐 元道 (関西大学 政策創造学部准教授)

関西大学千里山キャンパス 児島惟謙館1階 第1会議室

お問い合わせ先

関西大学研究所事務グループ

〒564-8680吹田市山手町3-3-35

TEL:06-6368-0329 FAX:06-6339-7721

E-mail :hogakuken@ml.kandai.jp